



牧師コラム「新型コロナウイルス集団感染を聖書的に考察してみる」

最近、世界中を震撼させている新型コロナウイルス。中国・武漢で見つかり、わずかひと月の間に広まった。1月31日現在、確認された感染者はアジアを飛び出し世界全体で9800人を超え、中国での死亡者は213人と報告がある。WHOは緊急事態を宣言し、まるでバイオハザードのような状況である。私達は手洗いうがいをきちんと行い、ウイルスを体に入れないことを心がけたい。さて、筆者は牧師として新型コロナウイルスに関していくつか気になることがある。

①発生源が市場の小動物（ヘビ、コウモリ、ネズミ、アナグマ等）の可能性

－レビ記11章に記されている食べない方がよいとされている汚れた動物たち（上の小動物を含む）は、現在も有効であるということ。何でも調理すれば美味しく食べれる時代ではあるが、神の定めた食べ物の規定に間違いはない。聖書の示す健康の原則と自身の食生活を見直してみることにする。



②世の終わりの前兆

－ルカ21：11にはイエス様が世の終わりの前兆として起こることがリストされている。「地震・飢饉・疫病」その前後にもいろいろ書いてあるが、この3つは特に最近、世界各地で頻りに現れているような気がする。医学が発展した現代でも新たな疫病が生まれ、感染は広がる。地球の悲鳴を聞いているようである。疫病が広がらないように祈りつつ、再臨に備えたい。（松下晃大）

【教会にいる人紹介 シリーズ③】

「女性執事という働き」

今回、石川教会女性執事長の松田

律子さんにお話を伺いました。律子

さんは保育園サムエル組の先生でもあります。聞き手は、松下です。

（松）律子先生よろしくおねがいします。女性執事ってどんな働きをしているのですか？

（律）よろしくおねがいします。裏方のお仕事です。洗足聖餐式の準備。お食事の手配や下準備です。（松）なるほど、洗足聖餐式は三ヶ月に一回行っている大切な礼拝儀式ですね。そして石川教会はなんとと言ってもご飯が美味しいです。

（律）石川教会はお食事が豪華です。教会のお料理のベテランの皆様と協力し、美味しい食事を維持してみなさんの胃袋を支えています。教会の皆様にも感謝です。（松）いつも美味しい食事をありがとうございます。特に教会では菜食のご飯を出していますが、苦労などはありますか？

（律）菜食のお食事にも特に苦労はなく、普通の食事と変わりません。ダシを使う時に工夫しますが、楽しいですし、みなさんの健康も支えていますので嬉しいです。また、保育園のみなさんが教会に来てくださり、ご飯が美味しいとコメントしてくださったり、菜食に興味をもってくださりして、頑張りがいがあります。

（松）そうですね。最近健康ブームからの菜食ブームですからね。やはり神様が与えてくださった野菜は美味しく、魅力的ですね。ありがとうございました☆



【石川教会公式YouTubeチャンネルのご案内】

今月はなんと！RBC沖縄一周サイクリングの動画や、10日間の祈りのメッセージ動画など載せています。You Tubeで「石川教会」と検索して、ぜひご覧ください。

And Please subscribe !



【石川教会公式Facebookのご案内】

教会のイベントや保育園のことなど投稿しています。

フェイスブックアプリにて、「石川教会」と検索して、いいね👍お願いします☆

